

特別支援教育について

特別な教育的支援の必要なお子様のための学習の場として、小学校・中学校に特別支援学級（固定学級・通級指導学級）、特別支援教室などを設置しています。

特別支援学級や特別支援教室のご利用をお考えの方や就学先について悩まれている場合は、教育センター就学相談担当へご相談ください。

1 就学相談とは

子どもたちが自信と意欲を持って生き生きと学び、能力を伸ばしていくためには、適切な教育や支援を受けることが必要です。就学相談は、さまざまな発達の違いや行動に課題がある児童・生徒のために適切な教育環境を考えていく出発点となる相談の場といえます。

保護者と就学相談員との面接で、一人ひとりのライフステージを見通しながら、保護者がお子様どのような教育を受けさせたいかなどの希望を伺い、お子様の可能性を最大限に伸ばすためにはどのような教育環境や教育内容・方法が必要かを一緒に考えます。

お子様の様子は、保護者の同意を得たうえで、専門委員がさまざまな検査や観察、また現在利用されている施設・医療機関などからの資料を参考に把握し、具体的に支援や就学先をご提案させていただきます。なお、プライバシーの保護には十分配慮しています。

保護者の要望があれば実際に特別支援学級・特別支援学校などの見学・体験入級をさせていただきます。

<就学相談の流れ> 教育センター就学相談担当 電話 03-3590-6746

相談受付

保護者から、電話でお申し込みください。（随時可）
※入学後は、在籍の学校へご相談ください。

面談

担当する就学相談員と親子で面談します。
面談や、ご提出いただく資料をもとに相談資料を作成します。

就学相談委員会

専門委員が相談の資料やお子様の様子から適切と思われる具体的な支援や就学先をご提案させていただきます。

※必要に応じて、学校見学・体験入級ができます。

就学先の決定

新就学で豊島区立の小・中学校に決まった場合は、就学先決定後に入学通知書をお送りします。入学確認票を切り取って、入学予定校に直接ご提出ください。

「就学支援シート」について

「就学支援シート」は、お子さん一人ひとりが豊かで楽しい学校生活を送ることができるよう、保護者と幼稚園・保育園・療育機関とが協力して作成し、お子さんが就学する学校に引き継ぐものです。作成したシートは保護者の方が直接小学校へお持ちください。提出は任意です。

学校では、「就学支援シート」をもとに、保護者と協力して「個別指導計画」「学校生活支援シート」を作成する等、教育支援を進めます。



「就学支援シート」の活用を希望される方は、教育センター就学相談担当までご相談ください。
※豊島区ホームページ（特別支援教育のページ）からもダウンロードできます。

2 特別支援学級（固定学級・通級指導学級）、特別支援教室

①特別支援学級 固定学級【知的】

発達に遅れのある児童・生徒を対象として設置され、児童・生徒はこの学級での学習を基本とし、一人一人の状況に応じて、通常の学級における交流及び共同学習も行ないます。

◆小学校 設置校

学校名	学級名	所在地	学校電話
西巣鴨小学校	たけのご学級	西巣鴨 1-27-1	03(3918)6345
朋有小学校	竹の子学級	東池袋 4-40-1	03(3987)6275
池袋第三小学校	あゆみ学級	西池袋 3-14-3	03(3984)8501
長崎小学校	五組	長崎 2-6-3	03(3956)8146
要小学校	すずかけ学級	要町 2-3-20	03(3956)8151

◆中学校 設置校

学校名	学級名	所在地	学校電話
巣鴨北中学校	六組	西巣鴨 4-9-1 (※)	03(3918)2144
西巣鴨中学校	四組	南大塚 3-18-1	03(3986)0661
西池袋中学校	六組	西池袋 4-7-1	03(3986)5427

※令和元年 1 学期まで仮校舎、2 学期より西巣鴨 3-17-1

②特別支援学級 固定学級【自閉症・情緒障害】（小学校のみ）

知的障害のない自閉症・情緒障害等の児童を対象とし、異学年の児童で編成される少人数の学級編成で授業を行います。児童は、この学級での学習を基本とし、一人一人の状況に応じて、通常の学級における交流及び共同学習も行ないます。

学校名	学級名	所在地	学校電話
南池袋小学校	けやき学級	南池袋 3-18-12	03(3987)6278

③特別支援学級 通級学級（難聴・言語）（小学校のみ）

話すこと・聞くことに課題のある児童に対し、聴力の活用、発音の改善等の指導を行う学級です。対象となる児童は、難聴・言語障害通級指導学級の設置されている学校に通級して学習します。

学校名	学級名	所在地	学校電話
池袋小学校	ことばときこえの教室	池袋 4-23-8	03(3986)2858

④特別支援教室（小学校・中学校）

教育活動の一部において、特別な指導を必要とする児童・生徒を対象に設置しています。児童・生徒は、通常の学級に在籍し、学習活動の一部（週1単位時間～週8単位時間）を特別支援教室で受けます。拠点校の教員が児童・生徒の在籍する学校を巡回して指導します。

◆小学校…区内を6つのブロックに分け、6つの拠点校が設置されています。

拠点校	巡回校	拠点校	巡回校
朝日小学校 (教室名：ひいらぎ)	仰高小学校	目白小学校 (教室名：あおぞら)	池袋第三小学校
	駒込小学校		高南小学校
	清和小学校		椎名町小学校
池袋本町小学校 (教室名：たんぼぼ)	西巣鴨小学校	長崎小学校 (教室名：ひまわり)	富士見台小学校
	池袋第一小学校		要小学校
	池袋小学校		高松小学校
南池袋小学校 (教室名：くわのみ)	巣鴨小学校	千早小学校 (教室名：あすなる)	さくら小学校
	朋有小学校		
	豊成小学校		

◆中学校…区内を2つのブロックに分け、2つの拠点校が設置されています。

拠点校（教室名）	巡回校
西巣鴨中学校（S-room）	駒込中学校、巣鴨北中学校、千登世橋中学校
千川中学校（S-room）	池袋中学校、西池袋中学校、明豊中学校

※中学校では特別支援学級を「^{エス}S-room」と呼んでいます。

※令和2年度から拠点校は西巣鴨中学校から巣鴨北中学校に移ります。

日本語指導について

入学後、日本語の習得が不十分な児童・生徒のために、日本語や日本の生活習慣などの指導を行っています。

例えば、次のような児童・生徒が対象となります。

- ・来日あるいは帰国したばかりで、日本語が分からない。
 - ・授業で使われている先生の言葉や、教科書に書かれている言葉が理解できない。
- 指導を受けることができる場所は以下のとおりです。

【日本語指導学級が設置されている学校】

豊成小学校、池袋小学校

日本語指導学級が設置されている学校に在籍している児童は、学校長が必要と判断した場合には、校内の日本語学級に通うことができます。入級を希望される場合は、入学後、学校長にご相談ください。

【日本語指導教育教員が配置されている学校】

仰高小学校、朋有小学校、西池袋中学校

日本語指導教育教員が配置されている学校に在籍している児童・生徒は、学校長が必要と判断した場合には、この日本語指導教員による指導を校内で受けることができます。日本語指導を希望される場合は、入学後、学校長にご相談ください。

【教育センターにある日本語指導教室】

日本語指導学級及び日本語指導教員が配置されていない学校に在籍している、来日して概ね6か月以内の児童・生徒を対象に、教育センター（雑司が谷3-1-7）で日本語指導を行っています。日本語指導を希望される場合は、入学後、学校長にご相談ください。

なお、小学生は、保護者による引率が原則となります。